

吾特 サポート通信 No. 1

令和4年4月12日 発行



本校キャラクター
「あがちゃん(右)」
と「とっくん(左)」

初めまして よろしくお願ひいたします！

今年度吾妻特別支援学校専門アドバイザーになりました、長谷川健之（はせがわたけゆき）と申します。吾妻地区の各園、小中学校等からのそれぞれのニーズに応じた支援を実施していきたいと考えています。巡回相談、来校相談、電話・メールでの相談等、ぜひお気軽にご連絡ください。私の方からも吾妻地区の特別支援教育の状況等教えていただきながら、情報交換や共通理解を進めていきたいと思っています。ぜひよろしくお願いいたします。

「専門アドバイザー」って？

各特別支援学校の「特別支援教育コーディネーター」のことです。地域の園や学校の巡回相談、就学相談等を行っています。

○専門アドバイザーは、先生方の主訴に対し「一緒に考える」というスタンスで「助言や提案」を行います。（指導ではありませんし、一方的に提案を押しつけるものでもありません。）

○アドバイザー個人の我流の方法ではなく、特別支援学校で実践されていることや、特別支援教育でよく取り入れられている事柄（研究され、効果があるとされていること）、既に出されている文部科学省などの資料、専門家の話等をベースとして、できるだけ根拠をもって提案することを心がけています。

○実際に取り入れられそうな助言や提案かどうか、面談で話をすりあわせていきます。大きな負担にならない範囲で、何ができそうかを話し合います。

○子どもたちに実際に支援をするのは、各園・学校の先生方です。助言や提案を受け、実施可能で有効と思われるところを試してみてください。



～シリーズ～

専門アドバイザーの「巡回相談」活用例

専門アドバイザーには、具体的にはどんなことを相談できるの？

→巡回相談で特別支援学校専門アドバイザーが行う相談支援の種類は、大きく分けて「個別のケース相談」「特別支援教育の視点からの授業づくり・学級づくり相談」「特別支援教育に関する学校体制整備についての相談」の3つです。今回の通信からシリーズでそれぞれの内容について活用例を説明していきたいと思いますので、ぜひご参考にしてください。

～シリーズ～専門アドバイザーの「巡回相談」活用例 Ⅰ 「個別のケース相談」について

学習面・行動面で気になる幼児・児童・生徒について、ニーズに応じた相談支援を実施します。「子どもの困り感」「先生・支援者の方の困り感」「保護者の困り感」それぞれの解決に向け、サポートいたします。

①対象児・生徒に関する実態（ニーズ）の把握をしたい



①アセスメント支援をします。（スクリーニング・行動観察・発達検査・心理検査 等）

②実態に関する共通理解や支援方法の検討（ケース検討会議等）をしたい

②ケース会議のもちかたの提案（60分間ケース会議）と実施のお手伝いをします。

③支援計画（個別の教育支援計画・個別の指導計画・年間指導計画）を作成・活用したい

③支援計画の立案（形式・目標・手立て）支援・活用（指導の実施と評価）支援を行います。

④対象児・生徒の保護者と共通理解をもち、連携したい



④支援計画を用いた保護者との共通理解・連携の支援を行います。（保護者面談への立ち会い可）

⑤他機関（医療・福祉・行政）の利用方法等について知りたい

⑤ニーズに応じた他機関（医療・福祉・行政）の利用等の連携について情報提供を行います。

⑥対象児・生徒の在籍・就学・進路について検討したい



⑥教育的ニーズや将来の姿を見据えつつ、在籍・就学・進路選択についての情報提供を行います。

御相談等はこちらへ！ メールかお電話での日程調整の後、派遣申請をお願いします

アドバイザー専用（直通） agatoku-snes01@edu-g.gsn.ed.jp

※派遣申請もこちらのアドレスをお願いします。

（群馬県立吾妻特別支援学校 校長 新井 緑 宛）

電話相談・メール相談も受け付けています メール **上記アドレス** 電話 **0279-51-1111**

※不在の場合は後ほど折り返します。

担当：専門アドバイザー 長谷川 健之



